



本号の内容

- ・ビジネス科学研究科専門職学位課程
法曹専攻（法科大学院）及び国際経営
プロフェッショナル専攻設置記念式典開催
- ・肺機能障害患者会バス旅行
- ・シンガポール教育大臣が附属高等学校訪問
- ・第一学群地区クリーンデー
- ・第一期情報化研修実施
- ・冷房実施期間
- ・受験生のための筑波大学説明会開催に伴う構内駐車場の取扱
- ・学術情報メディアセンターの機器等の点検に伴う運用・利用休止
- ・土浦市水郷プール，砂沼サンビーチ入場料一部補助実施
- ・Jリーグ・サッカー観戦実施
- ・教職員レクリエーション用具貸出
- ・「さよなら学内バス」式典開催
- ・個人情報保護と情報セキュリティ対策に関するシンポジウム開催
- ・学術情報メディアセンターワークショップ開催
- ・附属学校教育局で夏期研修会2005開催（講演＆コンサート）
- ・システム情報工学研究科リスク工学専攻主催国際会議MDAI2005開催
- ・つくばブレインサイエンス・セミナー開催
- ・各種表彰等
- ・受験生のための筑波大学説明会日程表

2005 13

2005年13号（通巻1105号）

発行：筑波大学

編集：総務・企画部

発行日：平成17年7月6日

国際学生科学技術博覧会(ISEF) 参加学生と学長との懇談会



ISEF (International Science and Engineering Fair) は、世界の40ヵ国で行われる高校生のための科学コンテストの優秀者約1,500名を米国に招待し、その中から世界の最優秀者を選ぶ、最も権威と伝統を持つという高校生のためのコンテストで、毎年5月に開催されています。

過去日本から約100名が参加していますが、内18名が本学に進学した学生で占められています。6月24日、岩崎洋一学長がISEFに参加した本学在学学生を招待し、内11名の参加を得て懇談会が開催されました。参加学生と特別審査委員として活躍している須藤伝悦技術専門職員から、自己紹介と受賞内容の説明があり、学長も研究内容の水準の高さに驚いていました。学長から今後の活躍を期待しているとの励ましの言葉があり、和やかな懇談会となりました。



ビジネス科学研究科専門職学位課程法曹専攻（法科大学院）及び国際経営プロフェッショナル専攻設置記念式典が開催される

6月20日（月）14:00から東京キャンパス（秋葉原地区）の秋葉原ダイビル2階秋葉原コンベンションホールにおいて、ビジネス科学研究科専門職学位課程法曹専攻（法科大学院）及び国際経営プロフェッショナル専攻の設置記念式典が、文部科学省関係者、法曹界関係者、ビジネススクール関係者等を招いて開催されました。記念式典では、岩崎洋一学長からの式辞と、徳永保文部科学省大臣官房審議官の代理として杉野剛文部科学省高等教育局専門教育課長から祝辞があり、その後、鈴木久敏ビジネス科学研究科長から新設2専攻の概要の説明が行なわれました。続いて、秋葉原ダイビル14階及び15階の法科大学院の施設見学が行われ、15:10から祝賀会が開催されました。工藤典雄副学長から挨拶、新日本製鐵（株）常任顧問である吉井毅監事から乾杯の発声、川合東京弁護士会副会長及び富永日本IBM（株）取締役専務執行役員から祝辞があり、盛会のうちに終了しました。



概要を説明する鈴木久敏ビジネス科学研究科長



文部科学省大臣官房審議官の代理として祝辞を述べる杉野剛文部科学省高等教育局専門教育課長

肺機能障害患者会がバス旅行を実施 - 附属病院 -

附属病院の肺機能障害者の患者会「すずらの会」（会員24名）は6月23日に、リハビリと親睦を兼ねて、潮来へバスと遊覧船を使って旅行しました。

潮来の「あやめ園」を見学した後、近くの研修施設で昼食を取りながら、景色を鑑賞し楽しいひと時を過ごしました。バス旅行は毎年一回行っており、今回で10回目。会員11名に附属病院呼吸器内科の本間敏明助教授（人間総合科学研究科）をはじめ看護師、スタッフなどが休暇を取り、ボランティアで付き添いました。

すずらの会の会長は「会員の皆さんは酸素吸入を24時間しているため、普段は外出もままなりません。バス旅行は年に一度の最大の楽しみ。これも、医療関係者の皆様のおかげです。」と挨拶。また、今回初めて参加した女性会員の一人は「医師や看護師と一緒に、酸素もたくさん準備されており安心。個人的には病気の相談に

のってもらえてうれしかった。病院の支援がありがたいし、早く入会すればよかったと思います。」と、感無量の様子でした。

本間助教授は「準備や実行は大変だし、当日は患者さんの体調管理に気を使って身をすり減らす思いですが、皆さんのうれしそうな顔をみると苦労が吹き飛びます。」と感想を述べていました。



一行を歓迎する見頃となったアヤメ

ターマン・シャンムガラトナムシンガポール教育大臣が附属高等学校を訪問

梅雨入り宣言後の6月15日（水）、朝からの雨の中、附属高等学校は、シンガポールのターマン・シャンムガラトナム教育大臣一行の訪問を受けました。

来校された教育大臣、次官、官僚2名、現場の校長4名、大使館員他総勢12名を、谷川彰英附属学校教育局教育長、教育局次長、中・高の副校長、教務部長らで出迎え、情報実習室、生物講義室、生物実験室等の施設を見学、その後会議室にて、附属中学校、附属高等学校の概要のブリーフィングを行い、大臣からは適宜質問を受ける形で、互いに率直な意見交流の時間を持つことができました。

大臣は、附属中・高の教育方針の説明を聞く中で、附属中学校や附属高等学校の役割や使命等に理解を示され、伝統的でユニークな教育方針に共感を示されました。シンガポールでも、教育改革の問題に直面しており、日本が進めてきた“ゆとり”教育などの教育改革の成果や問題点を参考にすべく、来日されたそうです。教育内容の3割削減、授業時間の1割削減等、日本の教育現場で起こっている実状を披露する中で、大臣からは、“ゆとり”教育等の教育改革については、慎重に運びたいとの発言がなされました。また、大臣の考えている教育改革構想の中身として、小学校低学年での少人数学級、教員の加配、TT方式など、各学校に大きな裁量権を与え、全国一律でない学校運営の構想が披露されました。



交流会でのターマン教育大臣（左から2人目）と次官（同3人目）

大臣からは、中央集権的な日本の教育システムという発言もあり、一通りでない日本の教育についての事前学習と教育問題に関する深い洞察を感じさせられました。谷川教育長からも、教育の大切さと日本社会の構造的変化に伴う児童・生徒の質の変化の問題が指摘され、2時間ほどの交流でしたが、大変充実した時間を持つことができました。

第一学群地区でクリーンデーを実施

平成17年度クリーンデーが6月22日（水）に第一学群地区において実施されました。当日は午前中に降っていた雨もあがり、教職員62名、学生57名の119名が参加しました。

第一学群棟，人文・社会学系棟，自然科学系棟，共同研究棟，総合研究棟B，計算科学研究センター，文化系サークル館及び松美上池周辺を中心にゴミ拾い。さわやかな環境活動を行いました。



構内美化のため、清掃に励む教職員

平成17年度第 期情報化研修を実施

- 総務・企画部情報化推進室 -

平成17年度第 期情報化研修として、Excel中級コース及びWord中級コースを実施しました。

このコースは、情報化推進のため、より高度な機能を習得することによりパソコンを積極的に活用できる能力を育成するためのコースです。

第二学群D棟実習室を会場に開催され、Excel中級コースが6月21日～22日、Word中級コースが23日～24日に行われ、それぞれ33名、17名が受講しました。

表計算ソフトのExcelではピボットテーブルや高度な関数など、ワープロソフトのWordでは差込印刷やフォーム、高度な編集技法などの講義や操作演習を行いました。



Excel中級コースの研修風景



Word中級コースの研修風景

平成17年度の冷房の実施期間について - 財務部・施設部 -

本年度の冷房の実施期間については、近年の冷房の普及化や梅雨、残暑、平均気温の上昇等の要因や気象庁による中期予報を勘案し、教育・学生サービスの質の向上への取り組みの一環として、昨年度より運転日を早めて対応し、学生及び教職員に快適な室内環境の提供を図ります。

冷房の実施概要

運転期間：過去5か年の気象データや中期予報を参考に、外気温28℃を超える日を目安に運転を行うことを原則とする。

これに基づき、本年度は土日、祝祭日を除く6月27日（月）～9月16日（金）を予定する。

運転時間：8:30～18:00まで。なお、室内温度は28℃に設定しています。

省エネ等への協力要請

冷房期間の延長により、1日当たり約100万円の経費が必要となるが、教育研究活動に配慮しつつコストの縮減等により対応することとしており、学生・教職員各位におかれても省エネ等について理解と協力をお願いします。

冷房設備の整備計画について

供給方式（中央式と個別式）、建物改修計画及び省エネルギー計画等を合わせて現在策定作業中

受験生のための筑波大学説明会の開催に伴う構内駐車場の取扱い等について - 学務部入試課 -
- 財務部資産管理課 -

平成17年度受験生のための筑波大学説明会が、7月27日（水）～29日（金）の3日間にわたり、開催されます。

これに伴い、構内駐車場の利用については、次により取扱います。

なお、当日は、相当の混雑が予想されますので、交通事故の防止等にご協力ください。また、日程等については本誌12～14ページを参照ください。

構内駐車場の取扱い

大学説明会の開催期間中は、参加者送迎のための自家用車、貸切りバス及び臨時バス等の駐車場確保のため、構内駐車場の一部を次のとおり取り扱うこととしますので、ご理解、ご協力の程よろしくをお願いします。

参加者送迎のための自家用車の駐車を可能とする駐車場

- ・ 1 6 本部外来駐車場（終日、ゲートオープン）
- ・ 5 4 医学北駐車場（同）
- ・ K 5 仮設本部棟南駐車場（同）
- ・ K 7 仮設体芸西駐車場（同）
- ・ K 25 仮設第三学群北駐車場（同）
- ・ 図書館情報専門学群駐車場

バス専用の駐車場とするため、自家用車等の駐車を禁止する駐車場

- ・ 2 3 中地区駐車場

上記駐車場が指定駐車場となっている許可車両は、「1 6 本部外来駐車場」又は「K 5 仮設本部棟南駐車場」を利用願います。

バス専用の駐車場とするため、敷地の半分を駐車禁止とする駐車場

- ・ 3 7 南地区駐車場

機器等の点検に伴う運用・利用休止について
- 学術情報メディアセンター -

次の機器等の運用・利用を休止します。

スーパーコンピュータ（mimosa）

期間：8月12日（金）19:00～22日（月）9:00

理由：定期点検のため

高性能PCクラスタ計算機（kaede）

期間：8月15日（月）9:00～22日（月）9:00

理由：定期点検のため

メディア関係機器を設備する施設

期間：8月11日（木）～19日（金）

理由：総点検のため

土浦市水郷プール・砂沼サンビーチ入場料の一部補助等の実施について

- 組織・人事部人事課
福祉第一係 -

教職員レクリエーション行事の一環として、次の施設の入場料の一部補助及び団体割引券の発行を実施します。

施設：土浦市水郷プール：土浦市大岩田町601（霞ヶ浦総合公園内）
砂沼サンビーチ：下妻市大字長塚乙4-1（砂沼広域公園内）

利用期間：7月16日（土）～8月31日（水）

区分：

入場料一部補助：対象者は、筑波キャンパスの教職員（非常勤職員を含む。）

土浦市水郷プール 800円

・補助金額 500円

・個人負担金 300円

砂沼サンビーチ 880円

・補助金額 580円

・個人負担金 300円

教職員1名につき各施設共1回に限る。

入場料の一部補助ができる人数は両施設合わせて300名です。

団体割引

土浦市水郷プール

・大人 900円 800円

・高校生 500円 400円

・小・中学生 300円 250円

・幼児（4歳以上） 100円（割引なし）

砂沼サンビーチ

・大人 1,100円 880円

・小・中学生 500円 400円

・幼児（3歳以上） 300円 240円

申込方法等：7月11日（月）～8月19日（金）の間に所定の申込書に現金を添えて、組織・人事部人事課福祉第一係へ申し込んでください。

・前売券を購入するため、未使用の「利用券」は払戻し出来ませんのでご注意ください。

問合せ先：組織・人事部人事課福祉第一係（TEL2097, 2098）

Jリーグ・サッカー観戦（鹿島アントラーズ VS. サンフレッチェ広島）の実施について

- 組織・人事部人事課
福祉第一係 -

教職員レクリエーション行事の一環として、Jリーグ・サッカー観戦を実施します。

日時：8月20日（土）

場所：県立カシマサッカースタジアム

対戦カード：鹿島アントラーズ VS. サンフレッチェ広島

募集人数：98名（SS指定席）

対象者：筑波キャンパスの教職員（非常勤職員を含む。）及びその家族（共済組合の被扶養者に限る。）

個人負担金：教職員 2,500円

被扶養者 3,000円

申込方法等：7月22日（金）までに所定の申込書に必要事項を記入の上、申し込んでください。

なお、申込者が多数の場合は、抽選により決定します。

前売券を購入しますので、払戻しは出来ません。

問合せ先：組織・人事部人事課福祉第一係（TEL2097, 2098）

教職員レクリエーション用具の貸出について

- 組織・人事部人事課
福祉第一係 -

夏のレジャーシーズンを迎え、次のとおり、キャンプ用具等の貸出を行っていますので、ご利用ください。

予約：事前に人事課福祉第一係（TEL2097, 2098）へ申し込んでください。

貸出：貸出希望日の9:00～16:00（時間厳守）の間に、人事課福祉第一係及びレク

リエーション用具室（本部棟仕分け室隣）で貸し出します。

当日、貸出しを受ける前に、組織・人事部人事課福祉第一係に電話連絡してください。

返却：返却日の9:00～16:00（時間厳守）の間に、貸出の際と同じ要領で返却してください。

次の利用者のために、日時を厳守し、汚れを落とした上で返却してください。

教職員貸出用レクリエーション用具一覧

貸出期間は原則として1週間

貸出・返却時間は9:00～16:00

要予約

区分	用具名（数量）	備 考
キャン プ用具	テント（15）	6人用:2 5人用:4 4人用:3 3人用:3 2人用:3
	更衣用テント（4）	ワンタッチ式
	タープ（10）	ヘキサ:3 スクエア:2 スクリーン:3 屋根・足付き:2
	登山用ザック（3）	70L:2 50L:1
	寝袋（20）	
	ロールマット（20）	
	テントマット（5）	
	フォールディングベンチ（6）	
	E Gチェア（7）	
	ロールテーブル（2）	
	折りたたみテーブル（3）	アルミ製 大:2 小:1
	ピクニックテーブル（2）	
	バーベキューセット（13）	炭用（大:2 中:5 小:2 足つき:4）
	バーベキューグリル（12）	ガス用（ツーバーナーコンロ:3 グリル小:6 カセットコンロ:3）
	焚き火コンロ（4）	
	七輪（2）	
	鉄板（4）	長方形:3 正方形:1
	焼き網（5）	
	焚き火台（4）	大:3 小:1
	ファイアースタンド（4）	
	風防（6）	
	大鍋（9）	
	飯盒（20）	
	チロルクッカー（4）	
	ハロゲンライト（2）	（単一電池）自己負担
	懐中電灯（5）	（各種電池）自己負担
	蛍光灯ランタン（9）	大:5 小:4（各種電池）自己負担
蛍光灯（4）	（単一電池）自己負担	
ヘッドランプ（4）	（単一電池）自己負担	
スコップ（3）		
ブルーシート（5）	（ビニールシート）	
クーラーボックス（17）	5L:1 20L:5 24L:3 28L:2 53L:4（キャスター） 70L:2	
ジャグ（8）	8L:5 15L:3	
サマー 用品	ボディボード（6）	大:5 小:1
	ビーチパラソル（5）	

	サンシェード(2) サマーチェア(10) ポータブルシャワー(1)	
ゴルフ用具	フルセット(3) ハーフ(1)	男性用:1 女性用:1 左利き用:1
釣り用具	竿(5) リール(4)	海用:3 川用:2
スポーツ用具	テニスラケット(8) バドミントンラケット(20) 卓球ラケット(40) ゲートボールセット(1)	
旅行用具	スーツケース(10) ベルト(6) 変圧器(4) プラグセット(2) ドライヤー(2) ミニカート(2) トラベル辞書(2)	特大:1 大:2 中:5 小:1 小(布):1
その他	ポータブルカーナビゲーション(2) 電子辞書(1) マッサージャー(2) ポケットテレビ(1) ポケットカメラ(1) デジタルカメラ(1) デジタルビデオカメラ(1) ストップウォッチ(4) 対局時計(13) 囲碁セット(3) 将棋セット(1) 遠赤外線ストーブ(1) ポータブルDVDプレーヤー(2) 双眼鏡(4) 折りたたみ自転車(2) ICレコーダー(2) ハンディクリーナー(1) パキュームスチーマー(1) クーラー&ウォーマー(1)	掃除用品(ゴミを取り除いてから返却してください。) 掃除用品(同) ポータブル温冷蔵庫

印の用具は、人事課執務室(本部棟7階)で貸出・返却を行います。

「さよなら学内バス」式典の開催について

- 総務・企画部総務課 -

昭和51年(当時「教職員定期バス」)以来29年間の永きにわたり、学生・職員の足として親しまれてきた学内連絡バスが、7月22日(金)をもってその役目を終えることとなりました。

つきましては、学内連絡バス及び関係者に感謝をこめて、式典及び懇談会を次により行う運びとなりましたので、多くの職員及び学生等に参加していただきたく、ここにお知らせいたします。

なお、参加希望の方は、7月15日までに総務・企画部総務課までご連絡願います。

式典：日時 7月22日（金）18:00～
会場 本部棟車庫前広場（雨天時は車庫内）
挨拶 工藤典雄副学長（学長メッセージ紹介）
懇談会：日時 式典終了後～19:00（予定）
会場 式典会場に同じ。
参加費 1,000円
（記念品配布，軽食及びソフトドリンクを立食形式にて提供）
問合せ先：総務・企画部総務課
（TEL2032，E-mail：sk.somuka@sec.tsukuba.ac.jp）
その他：会場では，学内連絡バスのパネル写真等を展示します。

個人情報保護と情報セキュリティ対策に関するシンポジウムの開催について
- 総務・企画部情報化推進室 -

学内における保有個人情報の適正な取扱いとネットワーク上のセキュリティ対策が本学の喫緊の課題であることから，これらに関する講演を行います。
日時：7月20日（水）13:15～15:50
場所：大学会館ホール
演題（1）：個人情報保護のための情報セキュリティ対策
新保史生助教授（図書館情報メディア研究科）
演題（2）：学内のネットワーク利用の現状と課題
佐藤聡講師（システム情報工学研究科，学術情報メディアセンター）
参加対象者：教職員
問合せ先：総務・企画部情報化推進室企画管理係（TEL2071）

第2回学術情報メディアセンターワークショップの開催について

昨年に引き続き今年も，次によりワークショップを行いますので，興味のある方はふるってご参加ください。
日時：7月14日（木）13:30～17:00
場所：大学会館3階 特別会議室
プログラム：13:30～13:35 開会の辞 山口喜教教授（副センター長）
13:35～14:05 高性能クラスタ計算機の現状と今後
前田敦司助教授（システム情報工学研究科）
14:05～14:25 ファイアウォールシステムの現状と今後
真中剛司技術職員
14:25～14:45 タイムサーバの構築と運用
深津岳史技術職員
14:45～15:15 アプリケーションオンライン教材の現状
張浦華講師（人間総合科学研究科）
15:35～15:55 学術情報メディアセンター紹介ビデオ上映
制作・著作：学術情報メディアセンター
15:55～16:15 パンフレットオンデマンド印刷の現状と今後
高瀬律子技術専門職員
16:15～16:35 デジタル写真アーカイブサービスの現状と今後
橋本敏彦技術専門職員
16:35～16:40 閉会の辞 大保信夫教授（副センター長）
問合せ先：片岸一起（TEL6221，E-mail：katagisi@cc.tsukuba.ac.jp）
高瀬律子（TEL2456，E-mail：takase@cc.tsukuba.ac.jp）

夏期研修会2005の開催について
（講演＆コンサート）
- 附属学校教育局 -

附属学校教育局では，夏期研修会2005を開催することになりました。
プログラム1では，附属盲学校高等部を卒業後，桐朋学園大学に学び，現在世界的なヴァイオリニストとして活躍されている和波たかよし氏が講演します。
また，講演の前後には，ヴァイオリン和波たかよし氏，共演者としてピアニスト土屋美寧子氏によるヴァイオリンとピアノのコンサートをお届けします。
続くプログラム2では，附属学校教育局の生田茂教授が，情報教育についての講演

を行います。

多くの皆様のご参加（入場無料）をお待ちしています。

日 時：8月19日（金）13:00～17:00

主 催：附属学校教育局

場 所：附属小学校講堂（東京メトロ丸ノ内線 茗荷谷駅下車 徒歩8分）

プログラム1：講演と演奏 13:00～15:00

・演奏 ドヴォルザーク 四つのロマンティックな小品 op.75

ヴァイオリン 和波たかよし氏

ピ ア ノ 土屋美寧子氏

・演題 音楽に生きて60年 - 教育と音楽によるコミュニケーションを考える -
音楽家，ヴァイオリニスト 和波たかよし氏

・演奏 クライスラー 愛の悲しみ，愛の喜び 他

プログラム2：講演 15:30～17:00

・演題 『情報』の指導のあり方をめぐって

生田茂教授

問合せ及び参加申込み先：附属学校教育局指導第一課

（TEL03-3942-6809，FAX03-3942-6339）

システム情報工学研究科リスク
工学専攻主催国際会議
MDAI2005の開催について

システム情報工学研究科リスク工学専攻では，次の予定で国際会議MDAI2005を開催します。関心のある方々のご参加をお待ちしております。

会議名称：Modeling Decisions for Artificial Intelligence 2005 (MDAI2005)

日 程：7月25日（月）～27日（水）

場 所：総合研究棟B 1階

主 催：システム情報工学研究科リスク工学専攻

後 援：SOFT（Japan Society for Fuzzy Theory and intelligent informatics）

ACIA（Associacio Catalana d'Intelligencia Artificial）

EUSFLAT（European Society for Fuzzy Logic and Technology）

参加費：一般45,000円，学生15,000円

U R L：http://www.mdai.info/mdai2005/

問合せ先：システム情報工学研究科リスク工学専攻 宮本定明

E-mail: miyamoto@risk.tsukuba.ac.jp

第121回つくばブレインサイエ
ンス・セミナーの開催について

日 時：7月19日（火）18:00～

場 所：医学専門学群棟臨床講義室（A）

演 題：感覚上行路の進化：大脳新皮質は新しいのか？

山本直之氏（日本医科大学第二解剖）

問合せ先：TBSA事務局 人間総合科学研究科 志賀隆

E-mail:tbsa-sec@md.tsukuba.ac.jp

皆様の参加をお待ちしています。

東照雄教授及び田村憲司助教授
が平成17年度独立行政法人国立
オリンピック記念青少年総合セ
ンター「子どもゆめ基金」助成
金に採択される

東照雄教授（生命環境科学研究科，生物
圏資源科学専攻）及び田村憲司助教授
（同）が，平成17年度独立行政法人国立
オリンピック記念青少年総合センター「子
どもゆめ基金」科学体験活動指導者養成
に，「土壌の観察会 - 生態系における土
壌の働き - 」というテーマで採択されま
した。

この助成金は，子どもの体験活動の振興
を図る取り組みの裾野を拡げ，子どもの
自主性，協調性，主体性などを育み，子



「土壌の観察会」での東照雄教授



田村憲司助教授

どもの健全な育成を図ることを目的とした活動に助成するものです。

東教授の研究者グループは、過去2回この助成金に採択され、全国的な活動を展開してきましたが、青少年の健全な育成及びその指導者の育成をめざしたこれらの活動が、評価されたものです。

小島弘道教授が日本教育経営学会・学会賞を受賞

小島弘道教授（人間総合科学研究科，教育学専攻）は、『校長の資格・養成と大学院の役割』（東信堂，編著，2004年）で、日本教育経営学会・学会賞を受賞しました。

この賞は、教育経営学研究において「著しく優秀な著書」（学会賞規程）に与えられるものです。

現代の学校経営改革にあって校長の役割変容を余儀なくされ、それに伴い校長に高度な専門的能力と経営力が求められるようになりました。このことから、本書は校長の養成は大学院教育によって行うことが不可欠であることを理論的、実証的に明らかにし、校長などスクールリーダーのための大学院設置を提言しています。「スクールリーダーを大学院で」という提言は、学界はもちろん、教育政策・行政、大学、マスコミ等に対して大きな影響を与えました。



授賞の理由としては、「理論的・実証的かつ実践的指向性をもつ本格的な研究」であり、「わが国における学校管理職養成の研究と実践の進展に大きく貢献するもの」とされています。

橘直隆教授が日本野外教育学会の優秀論文賞を受賞

橘直隆教授（人間総合科学研究科，体育科学系，体育センター）が、論文「長期キャンプが小中学生の生きる力に及ぼす影響」で、第1回日本野外教育学会優秀論文賞を受賞しました。

この賞は、今年度から設置されたもので、学会誌「野外教育研究」の第1巻（1997）から第7巻（2003）に掲載された原著論文の中で最も優秀な論文に授与されたものです。

橘教授が受賞した論文は、生きる力を構成する指標を明らかにした後に、その指標を利用して長期キャンプに参加した小中学生の生きる力の変容を調査し、長期キャンプが参加者の生きる力の向上に効果があることを明らかにしました。



研究の着眼点が独創的であったこと、約70の長期キャンプ参加者約1,300名を対象としたこと、野外教育現場への貢献度が高かったこと、その後の他の研究に大きな影響を与えたことなどが評価されたものです。

大藏倫博講師が財団法人循環器病研究振興財団平成17年度公募研究助成に採択される

大藏倫博講師（人間総合科学研究科，体育科学系）が、研究課題「メタボリック・シンドロームを呈する肥満者の減量効果と - 肥満関連遺伝子多型との関連 - 」で、財団法人循環器病研究振興財団平成17年度公募研究助成に採択されました。



この助成は、循環器病に関する臨床、予防・疫学、基礎医学の研究を対象にしており、大藏講師の研究が、現在までに報告されている90種類以上の肥満関連遺伝子多型（single nucleotide polymorphism: SNP）がメタボリック・シンドロームを呈する内臓脂肪型肥満者の減量効果に及ぼす影響を総合的に検討しており、内臓脂肪型肥満者のオーダーメイド減量プログラムを開発する上で、有益な情報となることが高く評価されたものです。

石井一弘講師が日本神経学会賞を受賞

石井一弘講師（人間総合科学研究科，臨床医学系，神経内科）が，業績課題「茨城県神栖町における有機ヒ素中毒の発見と疫学的・臨床的検討」により，2005年度日本神経学会賞（診療分野）を受賞しました。



この賞は，神経内科領域の診療の向上にとくに寄与した学会員1名に授与されるもので，茨城県神栖町における有機ヒ素中毒の発見と被害者救済のための健康診査事業への貢献が高く評価されました。

なお，共同研究者は，玉岡晃助教授（人間総合科学研究科），武田徹講師（同），庄司進一教授（同）及び岩崎信明助教授（茨城県立医療大学，小児科）です。

武政徹助教授指導下の人間総合科学研究科5年宮崎充功氏がACSM International Student Awardを受賞

武政徹 助教授（人間総合科学研究科，体育科学専攻）指導下の人間総合科学研究科5年宮崎充功氏（体育科学専攻，日本学術振興会特別研究員）は，52nd Annual Meeting of American College of Sports Medicine in Nashville, Tennessee, June 1-4, 2005において，「Calcineurin mediated slow muscle fiber program in hindlimb suspension and reloading conditions」と題した発表によりACSM International Student Award：\$1000（USD）を受賞しました。この賞は，ACSM Annual Meetingにおいて発表された研究成果のうち，北アメリカ以外から出席している学生のなかから優秀であった3名が受賞するものです。



「速報つくば」からのお知らせ

「速報つくば」の次回（通巻1106号）の発行は7月21日（木），原稿締切りは7月14日（木）となります。

学内行事，イベント情報及び教職員サークル活動などの記事も募集しています。

なお，「速報つくば」への寄稿に際しては，次の事項に留意ください。

できるだけ電子メールや電子メールへの添付ファイル等にしてください。

表彰関係記載項目については，受賞者氏名，所属，受賞名，簡単な賞の説明，受賞対象論文名等（掲載誌のページ等は省略願います。）とし，授賞式の日時，場所等については，必要がある場合等を除き，省略願います。

シンポジウム等の開催案内でシンポジウム等の概要を記す場合は，なるべく400字以内としてください。

簡潔に記載してください。

採用させて頂いた原稿は，Web上に掲載しますので，ご了承願います。また，文教速報（官庁通信社発行），文教ニュース（文教ニュース社発行）及びSTUDENT S（学生部発行）等からの情報提供依頼があった場合は，掲載情報（写真等を含む。）を提供しますのでご承知おきください。

「速報つくば」のhtml版及びPDF版は，次のアドレスでご覧になれます。

<http://www.tsukuba.ac.jp/koho/booklets/index.html>

学内ニュース，写真の提供及び掲載内容へのご意見は広報課（TEL2065，FAX2014）へお願いします。

E-mail：sokuho@sakura.cc.tsukuba.ac.jp

電子メールで寄稿された方には，「速報つくば」より原稿受付等の返信メールをお送りしますので，ご確認ください。なお，返信メールが届かない場合は，お手数でも広報課までご連絡いただきますようお願いいたします。

平成17年度 受験生のための筑波大学説明会日程表

第1日目 7月27日(水)

実施学群 及び学類	第一学群		第二学群		第三学群		医学専門学群		体育専門学群	図書情報専門学群	入試相談コーナー
	人文学類	生物学類	生物学類	生物学類	国際総合学類	工学基礎学類	医学専門学群 臨床講義室	医 学 類			
説明会場	大学会館ホール	第二学群棟2H101	第三学群棟3A204	第三学群棟3A403	第三学群棟3A204	第三学群棟3A403	医学専門学群棟 臨床講義室	医学専門学群棟 臨床講義室	大学会館講堂	大学会館講堂	大学会館 特別会議室
9:00											
10:00	学類募集抄 紹介ビデオ上映 教育課程説明 卒業後の進路説明 メンタリスト-大学への 留学制度の説明 下田・菅平実験センター の説明 質疑応答	学類募集抄 入学試験説明 卒業後の進路説明 インターナショナルの説明 卒業後の進路説明 交換留学制度説明	学類募集抄 紹介ビデオ上映 主要成分 卒業後の進路説明 教育課程説明 在学生による大学生活 の紹介	学類募集抄 紹介ビデオ上映 卒業後の進路説明 教育課程説明 在学生による大学生活 の紹介	学類募集抄 紹介ビデオ上映 卒業後の進路説明 教育課程説明 在学生による大学生活 の紹介	学類募集抄 紹介ビデオ上映 卒業後の進路説明 教育課程説明 在学生による大学生活 の紹介	次の2グループに分けて行 います。 第1グループ「①説明会」 午後1時※自由行動※ 第2グループ「②説明会」 午後2時※自由行動※	学類募集抄 教育課程説明 入学試験説明 卒業後の進路説明 学生生活説明(在学生 の体験談) 卒業後の進路説明 質疑応答	学類募集抄 教育課程説明 紹介ビデオ上映 教育課程・教職課程説明 入学試験説明 休憩 卒業後の進路説明 学生生活説明 運動部の活動状況: 「HERO2004」上映	学類募集抄 教育課程説明 学生生活説明 入学試験説明 休憩 11:10 模擬講義(50分)	10:00
11:00	在学による受験体験 談・学生生活説明	質疑応答 11:30 〔昼食・休憩〕 (紹介ビデオ上映)	12:00 〔昼食・休憩〕	12:00 〔昼食・休憩〕	12:00 〔昼食・休憩〕	12:00 〔昼食・休憩〕		12:00 〔昼食・休憩〕	12:00 〔昼食・休憩〕	12:00 〔昼食・休憩〕	
12:00	〔昼食・休憩〕										
13:00	学内施設自由見学等 (自由解散)	施設見学等 ・総合研究棟A ・生物農林学系A棟 ・遺伝子実験センター ・TARAセンター等	13:00 在学生による受験 体験談等 14:00 学生相談・質疑応答	13:00 在学生による受験 体験談 (研究室見学, 研究分野の紹介など)	13:00 在学生による受験 体験談 (研究室見学, 研究分野の紹介など)	13:00 在学生による受験 体験談 (研究室見学, 研究分野の紹介など)		13:10 在学生による受験 体験談、学群紹介等 14:00 全体的回答 質疑応答及び受験相談 14:30 体育施設自由見学 ※自由行動は、在学生によ る学生生活及び受験相 談、シラバス閲覧、学群進 見学、大学紹介ビデオ上映で ます。	13:00 在学生による体験談	13:00 在学生による体験談	
14:00											
14:30											
16:30											16:30終了

(注) 1 昼食は学生食堂を利用できますが、電線が予想されますので、できるだけ弁当等を持参してください。
2 上記日程は、進行状況により変更する場合があります。

学内施設自由見学(自由解散)
見学できる施設は、学生宿舎、附属図書館、計算科学研究センター、プラズマ研究センター、農林技術センター、遺伝子実験センター、遺伝子実験センター、研究基礎総合センターです。
施設見学等の学内移動には、無料の学内バスを利用することができます。(詳細は当日お知らせします)

平成17年度 受験生のための筑波大学説明会日程表

第2日目 7月28日(木)

実施学群及び学類	第二学群		第三学群		医学専門学群	芸術専門学群	入試相談コーナー
	日本語・日本文化学類	人間学類	生物学類	社会工学類			
第二学群様2H201	第二学群様2B412	第二学群様2H101	第三学群様3A402	第三学群様3A204	医学専門学群棟 臨床講義室	大会館ホール	大会館 特別会議室
比較文化学類	日本語・日本文化学類	人間学類	生物学類	社会工学類	工学システム学類	医学専門学群棟 臨床講義室	大会館ホール
第二学群様2H201	第二学群様2B412	第二学群様2H101	第三学群様3A402	第三学群様3A204	医学専門学群棟 臨床講義室	大会館ホール	大会館 特別会議室
10:00	10:00	10:00	10:00	10:00	10:00	10:00	10:00
学類長挨拶 教育課程説明 概要説明 主専攻分野説明	学類長挨拶 教育課程説明 学生生活紹介 卒業後の進路説明 入学試験説明	学類長挨拶 入学試験説明 教育課程説明 卒業後の進路説明 主専攻分野説明	学類長挨拶 教育課程説明 ミニ講義 「社会経済システム」 ミニ講義 「経営工学」 ミニ講義 「都市計画」	学類長挨拶 主専攻分野説明 教育課程説明 学生生活・卒業後の進路説明 質疑応答	学類長挨拶 教育課程説明 卒業後の進路説明 質疑応答 ミニ講義 「日本の看護・医療をリードする学問と活動の実践」 学生生活説明 質疑応答	白裡説明 学群長挨拶 教育内容・専攻・コース・領域の紹介等 入学試験説明 卒業後の進路説明 質疑応答	
11:00	11:00	11:00	11:00	11:00	11:00	11:00	11:00
入学試験説明 卒業後の進路説明 質疑応答	近隣学群紹介 卒業後の進路説明 入学試験説明 質疑応答	入学試験説明 卒業後の進路説明 質疑応答	「都市計画」 ミニ講義 「紹介ビデオ上映」 質疑応答	質疑応答 「都市計画」 ミニ講義 「紹介ビデオ上映」 質疑応答	学生生活説明 質疑応答 「紹介ビデオ上映」 (希望者)		アトミックカンパニー-教員による受験相談コーナーを開発しますので、ご利用ください。 (受験生及び進路指導教員等)
12:00	12:00	12:00	12:00	12:00	12:00	12:00	12:00
【昼食・休憩】	【昼食・休憩】	【昼食・休憩】	【昼食・休憩】	【昼食・休憩】	【昼食・休憩】	【昼食・休憩】	【昼食・休憩】
13:00	13:00	13:00	13:00	13:00	13:00	13:00	13:00
在学生による学類紹介・受験・学生生活等体験談	在学生による受験体験談 質疑応答	在学生による学生生活・留学体験談 質疑応答	在学生による体験談 質疑応答	在学生による体験談 質疑応答	在学生による体験談 質疑応答	在学生による受験体験談、学生生活紹介(主専攻ごと) 質疑応答 芸術関係教育設備・施設(アトリエ・工房等)見学	
14:00	14:00	14:00	14:00	14:00	14:00	14:00	14:00
在学生による学類紹介・受験・学生生活等体験談	在学生による学類紹介 質疑応答	施設見学等 ・総合研究棟A ・生物農林学系A棟 ・遺伝子実験センター ・TARAセンター等	質疑応答	質疑応答	質疑応答 受験・学生生活相談と懇談会		
14:30	14:30	14:30	14:30	14:30	14:30	14:30	14:30
質疑応答	質疑応答	質疑応答	質疑応答	質疑応答	質疑応答		
15:00	15:00	15:00	15:00	15:00	15:00	15:00	15:00
質疑応答	質疑応答	質疑応答	質疑応答	質疑応答	質疑応答		
16:30	16:30	16:30	16:30	16:30	16:30	16:30	16:30
							16:30終了

参加者受付(各説明会場)

学内施設自由見学(自由解散) 見学できる施設は、学生宿舎、附属図書館、計算科学研究センター、プラズマ研究センター、農林技術センター、遺伝子実験センター、遺伝子実験センター、農林技術センター、農林技術センター、遺伝子実験センター、遺伝子実験センターです。施設見学等の学内移動には、無料の学内バスを利用することができます。(詳細は当日お知らせします)

(注) 1 昼食は学生食堂を利用できますが、混雑が予想されますので、できるだけ弁当等を持参してください。
2 上記日程は、進行状況により変更する場合があります。

平成17年度 受験生のための筑波大学説明会日程表

第3日目 7月29日(金)

実施学群 及び学類	第一学群		第二学群		第三学群		入試相談コーナー	
	社会学類	自然科学類	生物資源学類	情報学類	社会学類	社会学類		
説明会場	大学会館講堂		大学会館ホール		第三学群棟3A204		大学会館 特別会議室	
9:00	参加者受付(各説明会場)							
10:00	学類長挨拶 教育課程説明 質疑応答	学類長挨拶 学類の説明 専攻別説明会(各20分) 『数学専攻』 『物理学専攻』 『化学専攻』 『地球科学専攻』 全体の質疑応答	学類長挨拶 入学試験説明 教育課程説明 在学生による学類案内 質疑応答	学類長挨拶 教育課程説明 在学生による学類案内 質疑応答	10:00	10:00	10:00	10:00
11:00	休憩 (第一学群H棟へ移動) 大学見学ツアー受付開始 質疑応答受付開始 模擬授業①				11:15			11:00
12:00	11:55	12:10	12:30	13:00	13:00	13:00	13:00	12:00
13:00	模擬授業②	模擬授業③	模擬授業④	模擬授業⑤	模擬授業⑥	模擬授業⑦	模擬授業⑧	13:00
14:00	休憩	休憩	休憩	休憩	休憩	休憩	休憩	14:00
14:30	模擬授業終了(15:10) 大学見学ツアー・質疑応答 受付終了(15:30)	在学生の説明(入学試験、 カリキュラム、学生宿舎、 学生生活)	在学生の説明(入学試験、 カリキュラム、学生宿舎、 学生生活)	在学生の説明(入学試験、 カリキュラム、学生宿舎、 学生生活)	在学生の説明(入学試験、 カリキュラム、学生宿舎、 学生生活)	在学生の説明(入学試験、 カリキュラム、学生宿舎、 学生生活)	在学生の説明(入学試験、 カリキュラム、学生宿舎、 学生生活)	14:30
15:30	質疑応答	質疑応答	質疑応答	質疑応答	質疑応答	質疑応答	質疑応答	15:30
16:30	16:00	16:00	16:00	16:00	16:00	16:00	16:00	16:30
16:30	16:30終了							

(注) 1 昼食は学生食堂を利用できますが、混雑が予想されますので、できるだけ弁当等を持参してください。
2 上記日程は、進行状況により変更する場合があります。